

第92回津久井地区まちづくり会議全体会結果

- ・日時：令和4年6月14日（火）午後7時00分～8時10分
- ・場所：津久井総合事務所3階 第1・2会議室
- ・出席者：委員18名出席（5名欠席）
- ・傍聴者：1名

1 開 会 事務局

2 代表あいさつ 熊谷 代表

3 区長あいさつ 石原 緑区区長

4 報告事項

部会報告 事務局で各部会の進捗状況の報告を行った。

・つくい元気部会

6月9日に開催し、地域課題について検討した。

前年度から実施している「地域コミュニティと防災」に関するアンケート結果をベースに懇談会のテーマとする。

アンケートについては、自治会を通じて6,645世帯へ配付し、3,241世帯の回収と入力作業まで完了した。回収率は48%。

分析作業を7月中に完了し、この結果を基に懇談会のテーマとしていく。

・明日のつくいを拓く部会

5月31日に開催し、地域課題を検討した。

以前から検討をしている課題を掘り下げていく方向とした。

主に「中野山」一帯を活用した「中間駅」に関する内容で懇談会のテーマとする。

前回の懇談会の内容を検証し反省点を踏まえ懇談方法についても検討を行う。

<主な意見等> 特に無し

5 協議事項

(1) 地域課題の検討と懇談会までのスケジュールについて 資料1

10月25日（火）で開催調整を行っている津久井地区まちづくりを考える懇談会までの全体会及び専門部会のスケジュールについて事務局で説明し、事務局で次の提案をした。

- ・懇談会テーマについては各専門部会に委任し、全体会に報告を行う。
- ・懇談会の開始時間の変更の可能性について。（19時⇒18時）

<主な意見> ○委員 ⇒事務局

○懇談会の開始時間が18時になると、懇談時間も延長する可能性があるか。

⇒原則1時間30分の懇談時間に変更はない。

<結果>

- ・懇談会テーマについては各専門部会に委任し全体会で報告する。
- ・懇談会の開始時刻の変更は可能とした。

(2) 津久井地区防災計画の修正案について 資料2

津久井地区防災計画の修正案について、主な修正箇所を事務局で説明した。

今回の地区防災計画の主な修正点は、平成27年に策定した当時と比較して、避難情報の変更やハザードマップの更新、マイタイムラインの活用、令和元年東日台風の教訓などを盛り込んで修正を行うもので、まちづくり会議の意見聴取後に相模原市防災会議の承認を経て津久井地区の計画として運用するもの。

<主な質疑> ◎代表 ○委員 ⇒事務局

○広域避難場所の収容人数が多く設定されているが、こういった想定なのか。

⇒大規模火災による避難を想定しており、屋外で火災の進行を注視しながら危険回避をする想定で、寝泊りできる避難所とは異なる考え方となる。

○避難者の居住地と指定された広域避難場所の距離が遠い地区もあるが指定を変更することは可能か。

⇒広域避難場所は、大規模火災によるふく射熱から身を守るための場所なので、延焼している場所の風下は、かえって危険な場合もある。こういったことを考慮して、必ずしも指定の場所へ避難するのではなく、適宜安全な場所に避難していただく想定で、概ねの避難対象地区としている。

○避難所でのペットの避難について、避難しやすい環境づくりをお願いしたい。

◎避難所でのペットの取り扱いについては、避難所ごとに協議しているので計画の中で一律に取り決めることは難しい。

○雪害対策で、幹線道路以外の雪捨て場の確保をお願いしたい。

⇒市では、雪捨て場として、公園やふれあい広場等を確保することもある。

◎降雪後には市から雪捨て場について指示があるので、指示を待って適切に処理されたい。

<結果>

その他の質問や意見等は6月27日を締め切りとして事務局で回収し、7月12日の全体会で回答を行うとともに、意見聴取することとした。

6 その他

第91回全体会で説明を行った「中山間地域PR マンホール蓋デザインアンケート」及び「次期一般廃棄物最終処分場候補地」に係る質問・意見票の回収を行った。

7 閉会 高井副代表

以上